

ねんだい 年代	ねんれい 年齢 (数え年)	できごと
たいしやう 大正4年	1915	56歳 ● じやうもう しやちやう しゆうにん ● 上毛モスリン(株)社長に就任
大正5年	1916	57歳 ● にほんびじゆつきやうかいしゆうしんかいいん ● 日本美術協会終身会員となる
大正11年	1922	63歳 ● むさしこうとうがっこうそうりつ ● 武蔵高等学校創立
大正12年	1923	64歳 ● ふこくちやうへいほけんそうごがいしやせいめい ● 富国徴兵保険相互会社(現フコク生命)を 設立し社長に就任 ● ねづばし かきやう きふ ● 根津橋を架橋し寄付 ● やまなしこうとうこうぎやうがっこう やまなしだいがくこうがくぶ ● 山梨高等工業学校(現山梨大学工学部) 敷地寄付 ● やまなしじよししほんがっこうおよことうじやがっこう やま ● 山梨女子師範学校及び高等女学校(現山 梨高校)敷地寄付
大正15年	1926	67歳 ● こくみんしんぶんしやとうきやうしんぶんとうしきやうどうけい ● 国民新聞社(現東京新聞)に投資し共同経 営 ● きぞくいんぎいんちやくせん ● 貴族院議員に勅選
しやうわ 昭和4年	1929	70歳 ● ひらしなじんじやうこうとうしやうがっこうけんせつひきふ ● 平等尋常高等小学校建設費寄付
昭和6年	1931	72歳 ● ひがしやまなしくなくかくしやうがっこう りかがくきき ● 東山梨郡各小学校へピアノ、理化学機器 標本等寄付
昭和7年	1932	73歳 ● まんりきこうえんじゆぞうせんじちゆうきやう ● 万力公園に寿像が建設される(戦時中に供 出)
昭和8年	1933	74歳 ● けんない ● 山梨県内の各小学校へピアノ、ミシン等寄 付
昭和14年	1939	80歳 ● しんぜんしせつなんべいほうもん ● 親善使節として南米訪問
昭和15年	1940	81歳 ● せいきよがつか ● 逝去(1月4日)

ねづ かいちろう しょうがい ねんぴょう 根津嘉一郎の生涯 年表

ねんだい 年代	ねんれい 年齢 かぞ どし (数え年)	できごと
まんえんがんねん 万延元年	1860	1歳 ●甲斐国山梨郡正徳寺村の根津嘉市郎の次男として生まれる
めいじ 明治10年	1877	18歳 ●山梨郡書記となる
明治22年	1889	30歳 ●病弱であった兄一秀に代わり家督を相続する(のちに兄に譲る) ●平等村村会議員に当選
明治24年	1891	32歳 ●東山梨郡郡会議員に当選 ●山梨県県会議員に当選
明治31年	1898	39歳 ●徴兵保険会社を設立し取締役役に就任
明治32年	1899	40歳 ●東京電燈(株)監査役に就任
明治37年	1904	45歳 ●衆議院議員に当選
明治38年	1905	46歳 ●東武鉄道(株)社長に就任
明治39年	1906	47歳 ●日本第一麦酒(株)(のち加富登麦酒、現アサヒビール、サッポロビール)社長就任
明治40年	1907	48歳 ●大日本製粉(株)を設立し社長に就任
明治42年	1909	50歳 ●渡米実業団(渋沢栄一団長)に参加
明治44年	1911	52歳 ●東上鉄道(株)(現東武東上線)を設立し社長に就任
明治45年	1912	53歳 ●高野登山鉄道(株)(南海鉄道に合併)社長に就任

マンガふるさとの偉人

初代 ねづ かい ちろう しょう がい
根津嘉一郎の生涯

2024年3月 初版発行

発行: 山梨市、山梨市教育委員会

漫画: 田中正仁

監修: 山梨市偉人マンガ製作活用検討委員会

委員長… 齋藤康彦(山梨大学名誉教授/山梨郷土資料研究会会員)

委員… 角田弘樹(根津記念館館長/山梨市生涯学習課課長)

倉田憲一(山梨市校長会会長)

三澤達也(山梨市生涯学習課文化財担当)

北村陽花(山梨市立山梨南中学校2年)

柳場藍衣(山梨市立山梨南中学校2年)

矢崎葵(山梨市立山梨北中学校2年)

神宮寺えな(山梨市立笛川中学校2年)

武井舞(山梨市立笛川中学校2年)

事務局… 鈴木孝仁/千葉あゆ美(山梨市生涯学習課市民会館・図書館担当)

制作: 株式会社ユーティーワイ企画

協力: 根津家縁者

東武鉄道株式会社

株式会社東武百貨店

根津美術館

根津記念館

初代 根津嘉一郎についてもっと知りたい方は、右の二次元コードから専用ホームページへどうぞ。

山梨市立図書館



根津記念館



根津記念館
インスタグラム



本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業社等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。

この事業はB&G財団の助成を受けて制作されています。

国登録有形文化財

山梨市 根津記念館



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION